

3類型	観光資源	通巻番号	2-20-004
地域資源名	乗馬場	認定日	平成20年7月4日
地 域	青森県十和田市	所管省庁	経済産業省、国土交通省

事業名：世界唯一となる改良馬「新南部馬」を活用した、レジャーホース乗馬プログラムの開発による、観光乗馬ランド事業の展開とブランド確立

会社名： 有限会社十和田乗馬倶楽部

所在地： 青森県十和田市大字三本木字佐井幅115-2

連絡先： TEL:0176-23-5714

事業概要(新たな活用の視点)

- ・古来からの馬産地としての歴史を持つ十和田市において、当社独自技術により改良した「新南部馬」は、小型で強靱、温和な性格で、レジャーホースとして女性や子供、中高年層から高い評価を得ている。
- ・この「新南部馬」と馬の生産からトレーニング、乗馬活用までの一貫した技術を有する乗馬場を使い、「安全、安心、誰でも気軽に楽しめる、健康志向型レジャーホースによるニーズ別・対象別の乗馬プログラム」を開発し、市場開拓を図る。



【乗馬場】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・競技志向型スポーツという位置づけの乗馬クラブが多い中、日本人の体格に適しレジャー用として改良された「新南部馬」を活用し、レジャーに特化したプログラムの種類とプログラムを実施するトレーナースキルに優位性がある。

◆市場性

- ・近年、乗馬における身体的・心理的な効果が科学的に立証され、趣味・健康・教育・ダイエットなど新形態の乗馬ニーズが多様化しており、多面的な乗馬プログラムが求められている。

◆販路

- ・乗馬未経験者を主たるターゲットとし、青森県内外の団塊世代や女性向けに十和田湖や奥入瀬渓流のトレッキングなどレジャー系プログラムのほか、健康・ダイエット系プログラムを中心に営業活動を実施し、顧客獲得とリピート促進を図る。



【新南部馬】

地域資源における関係事業者との連携

- ・観光業者、農林業者、畜産業者などの地域関係者や行政と連携し、他の観光資源とのコラボレーションや街づくり・観光施策との連携強化を図りながら事業展開する。



【ホーストレッキング】

3類型	観光資源	通巻番号	2-27-003
地域資源名	流鎔馬	認定日	平成27年10月21日
地 域	青森県十和田市	所管省庁	経済産業省、国土交通省

事業名: 独自技術で改良した「新南部馬」を活用した競技流鎔馬のブランド化

会社名: 有限会社 十和田乗馬倶楽部 所在地: 青森県十和田市大字三本木字佐井幅
 連絡先: TEL: 0176-26-2945 115-2
 FAX: 0176-26-2946

H P: <http://www.jtng.com/thrc/>

事業概要(地域産業資源の活用)

「十和田市観光基本計画」では「馬」を活用した観光を進めることとしている。当社は、北里大学との共同研究により、和種馬「南部馬」を改良した、小型強靱で温かな性格の「新南部馬」を作り、「新南部馬」によるレジャー乗馬プログラムを開発した。現在、年間千人超の人達に初めての乗馬体験を提供してきているが、新たな乗馬メニューとして「流鎔馬」を導入した。神事の流鎔馬とは違う「競技流鎔馬」の普及により「レジャーホース」との2本柱で「十和田ブランド」の確立を図る。



【地域産業資源流鎔馬】

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

女性を対象とした「桜流鎔馬(毎年4月中旬開催)」と「全国流鎔馬選手権(毎年10月中旬開催)」を実施しているが、10年以上の実績があり、競技者も増加傾向にある。この成功が乗馬メニューとして「流鎔馬」を組み込むことにつながっている。

◆需要の開拓の方針

HPや雑誌「乗馬ライフ」により、乗馬、流鎔馬の認知度向上を図りながらレジャーホース、流鎔馬人口の拡大を目指す。

◆商品の特性

独自の技能認定制度の確立: 乗馬・流鎔馬の技能、知識、地域の貢献などを基に4段階のライセンス制度を設定する。

流鎔馬競技イベント等の充実: 新たに自社流鎔馬競技コースでの大会も行い、開催回数を増やし、競技者のニーズに応える流鎔馬普及・事業活動啓蒙のためのキャンペーンを行う。



【十和田市官庁街通り】



【自社流鎔馬競技コース】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

「駒の里」をキャッチフレーズに街づくりを進めている十和田市や市内の観光関連事業者(宿泊業、食品製造業、小売業)と連携して地域を挙げてブランド化に取り組んでいく。

中小企業地域資源
活用促進法に基づく



ふるさと名物

Furusato Meibutsu

わが市町村の
ふるさと名物は

これ!

とわだ
青森県十和田市
が応援するふるさと名物

「十和田湖・奥入瀬溪流が
もたらす自然のめぐみ」
～奥入瀬の水が授けた産物～





ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

青森県十和田市

地域の プロフィール



青森県の県南内陸部にある十和田市。

かつてこの地は、八甲田山や十和田湖カルデラの噴火による火山灰が多く、雨水が染み込み、井戸を掘っても水が湧き出ない痩せた土地でした。樹木も生えにくく、作物も育てられない不毛の原野でしたが、江戸時代末期、南部藩士の新渡戸傳(にとべつとう)が、十和田湖・奥入瀬川を水源とした人口河川の工事に着手。奥入瀬川から30m余りの高い位置にあるこの三本木原(現十和田市)台地に、難工事だったにも関わらず、わずか4年ほどの歳月で見事に上水を成功させました。

その後も開拓事業は地域の人々に受け継がれ、農業を中心とした開発が積極的に進められた他、碁盤の目状に整然と区画された都市計画とあわせ防風林の植林や産業開発も行われました。中でも馬市は地域の産業として根付き、後に馬産地としても有名になりました。

現在は、十和田市現代美術館をはじめとした「アートの街」として、自然と調和した美しい町並みを誇っています。



◆ふるさと名物

- ◇ 十和田湖・奥入瀬溪流の体験型観光
- ◇ 十和田湖・奥入瀬の水に関連する加工品群

十和田湖とその湖畔から流れ出る「奥入瀬溪流」は、四季折々に彩られる豊かな自然を全身で感じることができる場所です。体験型観光も充実していて、十和田湖では観光遊覧船、カヌーやボートなどの利用を楽しめるほか、奥入瀬溪流沿いを散策すれば、美しい自然を堪能することができます。



また、優れた自然のみならず、その自然に育まれた食や文化なども特徴で、十和田湖から流出する唯一の河川である奥入瀬川からの疎水によって開拓が進められてきた十和田市では、この十和田湖・奥入瀬の清らかな水と火山灰土によるミネラルバランスの整った土壌で育った野菜、十和田湖のきれいな水で育ったヒメマス、冷涼な気候とおいしい水で育った畜産物などを使った加工品も多く誕生しています。



◆主な地域資源

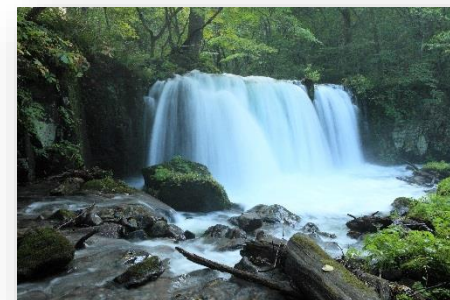
◇ 十和田湖・奥入瀬溪流

青森・秋田の両県にまたがる十和田湖。

そして、十和田湖・子ノ口から焼山までの約14kmの流れ、奥入瀬溪流。

十和田湖と奥入瀬溪流は、十和田八幡平国立公園を代表する景勝地の一つです。

新緑や紅葉の名所としても知られ、シーズン時には特に、四季を満喫しに訪れる人や日常の疲れを癒しに訪れる人などで溢れています。



◎奥入瀬溪流エコロードフェスタ(10月下旬) -----

マイカー車両が規制され奥入瀬溪流をゆっくり歩くことができます。静かで美しい清流のせせらぎや小鳥のさえずりがいつもに増して響き渡る散策路をゆっくり楽しめます。

◎十和田湖まるごと体感 -----

遊覧船での湖上めぐり、ボートやカヌーでのツアー、湖畔でのキャンプやトレッキングなど自然に触れ合えるメニューが1年中楽しめます。

その魅力を堪能できるガイドツアーをはじめ、ガイドとおしゃべりをしながらゆったりペースでお散歩を楽しむランブリングツアーもあります。また、冬季には歩くスキーやスノーシューを使って夏場では歩くことのできない場所へも行くことができます。



ふるさと名物の内容

◆ 主な地域資源

◇ にんにく



生産量日本一の十和田のにんにく。
主に生産されているのは、身が雪のように白く、
一片が大きいのにんにくの最高級品種「福地ホ
ワイト六片」です。地元では、黒にんにくや醬
油漬けなどさまざまな加工品が誕生していま
す。



商品例

◇ ながいも



色白でアクが少なく、しゃきしゃきとした食感と
ねばりが特徴のながいも。秋と春に2回収穫さ
れ、それぞれで風味や味わいが異なります。
秋掘りのながいもは、みずみずしく、皮も薄い
ため、ひげ根を火で軽くあぶれば皮ごと食べ
られます。一方、畑で一冬寝かせた春掘りの
ながいもは旨味成分も凝縮され熟成されたお
いしさがあります。
そばやピクルスなどの他、スイーツにも加工さ
れています。



商品例

ふるさと名物の内容

◆主な地域資源

◇ ごぼう



ほど良く身がしまり、風味や香りが豊かな十和田のごぼう。アクが少なく、薄切りにすれば生のまま食べることもできます。

ながいもと同様に、秋掘りと春掘りがあり、特に越冬してから春掘りしたごぼうは香りが高いと言われています。

漬物やごぼう茶が人気です。



商品例

◇ ねぎ



十和田のねぎは栽培管理を徹底することで、緑と白の部分がはっきりして、軟白の部分が長い白ねぎ(長ねぎ)を作っています。

その色、形の良さから、市場からも高い評価を受けており、乾燥ねぎや調味料にも加工されています。



商品例

ふるさと名物の内容

◆主な地域資源

◇ 十和田湖ひめます



十和田湖のきれいな水で育ったヒメマスは川魚特有の臭みが少なく、身はきれいなピンク色。お刺身や塩焼きのほか、ムニエルやカルパッチョにしても美味しいお魚で、煙でいぶした薫製や天日干しにしたとばにも加工しています。2015年1月に地域団体商標に登録され、十和田湖ひめますブランド推進協議会を中心に十和田湖ひめます認証店の認定やロゴマークの制作など、ブランド確立への取組を進めています。



調理例

◇ 十和田湖和牛



きめ細かく美しい霜降りで、肉質はやわらかく極上の味わい。全国銘柄に引けをとらない品質と美味しさで、焼肉やステーキなど、専門店では様々な部位を味わうことができます。また、牛の採血による栄養状態を確認し、専門家からの指導を受けながら、品質の向上に努めています。



調理例

◆ふるさと名物に関連する地域資源

◇ 馬



十和田市は、明治時代に旧陸軍の軍馬補充部が開設、軍馬の育成や産馬に力が入れられて、日本を代表する馬産地として知られるようになりました。

現在も祭り、神事、芸能などの伝統行事はもちろんのこと、工芸や教育など、暮らしの端々に「馬」の面影があり、馬のテーマパーク「駒っこランド」にある「称徳館(しょうとくかん)」は、全国でも珍しい馬の資料館として知られています。

「駒っこランド」のほか、イベントなど様々な場所で乗馬を体験することができます。

◇ 流鏝馬(やぶさめ)

流鏝馬とは、疾走する馬上からの的に鏝矢(かぶらや)を射る、日本の伝統武芸です。

十和田市では、この流鏝馬をスポーツ競技化し、和種系の馬のみを使用した大会が年2回開催されています。

神事としての流鏝馬は男性しか参加できませんが、春に行われる桜流鏝馬は、女性だけが出場する全国で唯一の大会で、その独自性や企画力が高く評価され、平成27年の第20回ふるさとイベント大賞で大賞(内閣総理大臣賞)を受賞しています。



市の取り組み

◆加工品開発への支援

十和田市内で生産された農林水産物を原材料とした付加価値性の高い加工品の開発や製造を推進し、地域経済の活性化と農家所得の向上を図ることを目的として、市内の食品加工事業者等が行う事業活動を支援しています。

◆6次産業化への取組支援

農林水産物の生産、加工及び販売の一体化並びに地域内連携による新たな産業創出等の6次産業化を促進するため、取組への啓発活動や個別指導、新たな加工の拠点となる施設整備や技術面における人材育成を図っています。

◆PRイベントの実施・出展

とわだ産品のブランド力の向上や販路拡大のため、トップセールスや商談会、催事でのPR等を実施し、産品の知名度アップや観光客誘致に繋げています。



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

ふるさと名物に関連した祭り・イベント

◆官庁街通り(駒街道)で開催されるイベント

「日本の道100選」に選ばれた官庁街通りは、基盤の目状に整然と区画された街並みのなかで、ひとさわ美しい十和田市のシンボルロードです。

歩道両側には、さまざまな馬のオブジェが配置されており、「駒街道」とも呼ばれ、まつりやイベント会場として、市民に親しまれています。

・十和田市春まつり(4～5月)

156本の桜の鮮やかなピンクと165本の松の深い緑の見事なコントラストを堪能することができます。

・十和田サンバカーニバル(8月)

馬産地にちなんだ「産馬通り」にあやかり、街を元気にしようと「産馬でサンバを！」と始まった、国内外のダンサーが通りを練り歩くお祭りです。

・十和田市秋まつり(9月)

豪華絢爛な山車と勇壮な太鼓車が通りを埋め尽くす十和田の秋の風物詩です。華麗なバチさばきと大音響の太鼓が見どころです。

・とわだYosakoi夢まつり(9月)

参加チーム、観客が一体となって、よさこいの楽しさ、素敵な官庁街を感じることができます。

◆十和田湖・奥入瀬溪流で開催されるイベント

・十和田湖マラソン(7月)

十和田湖沿岸を景色を堪能しながら走るハーフマラソンです。スタート前、ゴール後は遊覧船で移動するので、湖上からの景色も楽しめます。

・十和田湖湖水まつり(7月)

十和田湖に夏の観光シーズン幕開けを告げるお祭です。遊覧船から楽しめる湖上の花火がおすすめです。

・十和田湖冬物語(2月)

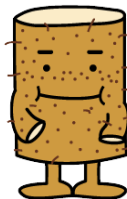
冬の青森県をアピールするためのイベントで、冬の澄んだ夜空に打ちあがる花火をはじめ、大雪像、乙女の像ライトアップ、ゆきあかり横丁(屋台)、人気のグリューワイン、幻想的なイルミネーションなどを楽しめます。



ごぼうの「ごんぼう」



にんにくの「にんにん」



ながいもの「ねぼっち」



ねぎの「ねぎん」



駒松(こまつ)くん

駒桜(こざくら)ちゃん



南そボーヤ

◆馬に関連するイベント

・桜流鏝馬(4月)

桜並木の下で繰り広げられる女性騎士だけによるスポーツ流鏝馬競技大会です。

・世界流鏝馬選手権(10月)

十和田から世界に発信する流鏝馬競技。初級、中級、プロ級、団体戦、勝抜戦があります。

・十和田駒フェスタ(10月)

ジャンプ選手権や乗馬体験など、馬にこだわった多彩なイベントです。

僕たちもお待ちしてます！